

第4回4大学学生交流会 感想文

お茶の水女子大学 理学専攻数学領域 博士後期課程1年
北川めぐみ

初日の6月3日に大木博先生による講演および博士のキャリア形成のためのワークショップが実施された。大木先生からの話題提供として、ご自身の経験談も交えながらキャリア形成に関する視点や心構えなどについてのご講演を聞いた。講演中の、「ワークキャリアとライフキャリアとは自動車の両輪のようなもの。互いに影響しあうものがあり、バランスよく作っていかなければならない。」というメッセージが大変印象的であった。このふたつの視点から考えるということこれから意識したい。

また、チームごとで議論しまとめた意見を発表するというワークショップでは、将来の職業で働きやすい環境の作り方について検討した。短時間ではあったが集中的な議論を通して、これまでにない発想が引き出されたり、他大学院生の意見に刺激を受けたりして、理解を深めることに役立った。初対面同士の話し合いであったのにも関わらず有益な議論の場となり、充実感を得られたことに少々驚いた。発表準備には多少苦戦したものの、メンバーと協力しながら最終的にはチームとして満足する主張ができたように思う。他チームの発表と質疑応答でも興味深い意見を多く知ることができ、大変有意義であった。他大学で同世代のリーディング院生とのコミュニケーションを介して、ネットワーク形成だけでなくキャリア形成を実現させるためのモチベーションの向上も実感することができた。